

**製品名:  $\beta$ 4 GalNAcT1 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab00816**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、 $-20^{\circ}\text{C}$ で保存してください (12 ヶ月有効)。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW: 61 kDa; Observed MW: 61 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CSGALNACT1
別名	CSGALNACT1; CHGN; GALNACT1; Chondroitin sulfate N-acetylgalactosaminyltransferase 1; CsGalNAcT-1; Chondroitin beta-1; 4-N-acetylgalactosaminyltransferase 1; Beta4GalNAcT-1
遺伝子 ID	55790
SwissProt ID	Q8TDX6
免疫原	-

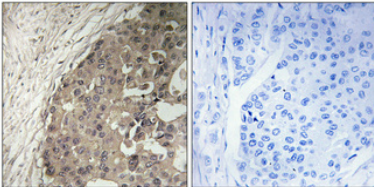
**背景**

1,4-N-アセチルガラクトサミン (GalNAc) を UDP-GalNAc からグルクロン酸 (GlcUA) の非還元末端に転移します。

## 研究分野

コンドロイチン硫酸の生合成;

## 画像データ



ベータ 4 GalNAcT1 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト乳がんの免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温 Tris-EDTA pH 8.0 を使用しました。右側はブロッキング ペプチドを含むサンプルです。